

クローバー

産科センターが新しくなってオープン



快適空間
の誕生



新産科センターの開設にあたって

産婦人科医師 大塚 茂

東三階病棟の中央に位置する産科センターが、改修工事を終え九月七日にリニューアルオープンしました。その概要を少しご紹介いたします。産科センターの入り口をぬけると、広々とした廊下が広がり、左手には家庭的な雰囲気にした上がった授乳室、そして沐浴室があります。右手には十分な広さを有するシャワー室、その隣に十分なスペースを確保したお部屋が三部屋ならびます。赤ちゃんとお母さんが一緒に快適に過ごしていただけるよう、それぞれの部屋には、トイレ・洗面所が完備されており、壁はすべて遮音シートを使用しプライバシーに配慮したつくりになっています。また、三部屋とも内装の色、形、デザインを微妙に変えています。

正面奥の扉を開けると右手に処置室、正面にトイレ・洗面所を完備した陣痛室、左手に分娩室へとつながっていきます。産科センター内の床はすべてバリアフリー、扉の色は統一されすべて防音扉になっています。

入院からお産、そして、赤ちゃんと一緒に過ごすひととき。食事や授乳を含めてすべてを産科センター内でおこなえるようになりました。

この産科センターが、皆様にとって快適空間の誕生であり、またそのように感じていただけるよう、産婦人科外来、東三階スタッフ一同、安心で安全なよりよいお産を目指して、いっそう努力精進してまいります。

待合いホールの レイアウト 変更について

医療サービス向上委員会では、患者様への医療サービスの向上を目的に、毎月会議を開き、活動を行っています。例えば、ご意見箱の設置、入院のご案内の改訂、年末のコンサートのご案内などです。現在、医療福祉連携室を改修したことに合わせ、待合いホールのレイアウトの変更を検討しています。早速、車椅子の患者様が無理なく通れるよう通路を広くしたり、総合案内カウンターをもっと利用していただき易くするために、病院の玄関から入った正面に移動したことなど、出来るものから変更してみました。

皆様いかがでしょうか？

今後は、現在の院外処方箋ファックスコーナーを薬局側に移動し、病院入り口のスペースを広くとることにより展示スペースとして利用することなども検討しています。

これからも、より患者様に満足していただけるよう院内のサービス向上を目指し、企画・検討していきますので、皆様のご意見もお聞かせ下さい。



医療福祉連携室拡充

お気軽に ご相談下さい



正面玄関を入ってすぐ右側にある部屋が医療福祉連携室です。六月中旬から改修工事を行っておりましたが、七月三日より新しい医療福祉連携室に生まれ変わりました。

医療福祉連携室は病診連携と医療福祉相談の二つの業務を柱に行っております。以前は連携業務と相談業

務を別々の部屋に分かれて行っており、患者様をはじめ皆様にご不便をおかけしておりました。今回の改修でそれぞれの部屋を一つにまとめ、医療福祉連携室の中に個室の相談室を設置しました。相談室は内容等が外に聞こえないように配慮されており、今まで以上に相談しやすい環境を整えました。

現在、専任の看護師およびソーシャルワーカー（社会福祉士）二名の三名で相談業務にあたっております。相談件数は年々増加の傾向にあります。ご相談の内容に応じて医師・看護師・理学療法士・作業療法士・



医療福祉連携室

☎ 0237-43-7001
(直通)

☎ 0237-43-7068
(直通)



栄養士・薬剤師等の専門スタッフと連携をとり、皆様の体と心の健康を守るために努めております。また、電話によるご相談もお受けしております。ご相談は無料です。ご相談内容等につきましては、プライバシーを厳守いたしますので、お気軽にご相談ください。

診察室 18

頭痛のはなし

脳神経外科

鎌塚 栄一郎



雨降りの前に必ず頭が痛くなり、天気予報ができると言われている頭痛持ちの人も大勢いると思います。が、今回は頭痛を取り上げます。

頭痛と一言で片付けられますが性質は様々です。毎日、夕方になると鉢巻をしている様な重苦しい痛みがでてくる(緊張性頭痛)、目がチカチカしてしばらくしてから頭の半分がガンガン痛くなり吐き気もある(片頭痛)などですが、大事なことは命を脅かす病気に伴う頭痛とそうでない頭痛を区別することです。

命を脅かす恐れのある頭痛には特徴があります。突然の頭痛今まで経験したことのない頭痛いつもの頭痛と様子が違う頭痛痛みが激しくなり、痛みの間隔も

短くなる頭痛 五十歳を超えてから初めて感じるようになった頭痛 頭痛と一緒にものがダブって見える、呂律が回らない、手足がしびれるような頭痛 癌にかかったことのある人の頭痛 とんちんかんなことを言うようになった頭痛 熱があり首の後ろが硬くなる頭痛です。

これらの頭痛の中には命を脅かす、くも膜下出血、脳梗塞、脳出血、脳腫瘍、髄膜炎、慢性硬膜下血腫といった病気にかかっていることがありますので一刻も早く病院を受診して下さい。

一方、命を脅かす恐れのない頭痛でも頭痛持ちの人にとって煩わしいものです。前述した緊張性頭痛、片頭痛が代表的な頭痛ですが、最近効き目の良い薬も開発されてきていますのでご相談下さい。



健康講座

当院では地域の皆様を対象に「健康講座」を開催しております。医師をはじめ、看護師や医療技術職員が講師となり、健康に関する多彩なテーマを取り上げております。これまで四十回以上開催し、今年度は十一月と来年三月にも開催いたします(テーマは四ページをご覧ください)。

乳幼児の事故予防について

小児科 鹿子島 俊夫



人口動態統計の死因順位を見ると、一歳以降の小児の死因第一位は「不慮の事故」となっています。さらに、わが国では〇〜四歳の事故による死亡率が高いことも特徴のひとつです。

身近で起こる乳幼児の死亡事故では、チャイルドシート未装着による交通事故、浴槽での溺水、プチトマトによる窒息などの原因として、「保護者の不注意」がいつも問題となります。一方で、家庭内での転落やけど、誤飲など乳幼児の事故の大部分は、健康被害が軽いことが多く「ちょっとした事故」と片付けられ予防対策がおろそかにされるために、今も事故は繰り返されています。

乳幼児は好奇心が強く、発達とともに行動範囲が広がっていきますが、状況の判断や危険を避ける能力は十分でなく、日常的に事故の危険にさらされています。また、乳幼児の手が届く低い所にいるような物が置かれている畳の上の生活が、わが国で誤飲ややけどの事故が多い原因であるとも指摘されています。

身近で起こる乳幼児の事故は、健康を障害する重要な健康問題です。保護者に責任を求めるだけでなく、予防可能な健康問題として、「目を離しても安全な育児環境」のための対策が必要と思われます。



外来診療科医師日程表

平成18年 10月 15日現在

内 科				
月	火	水	木	金
金村應文	亀山幹彦	金村應文	亀山幹彦	佐伯和則
富田和憲	稲見 徹	佐伯和則	稲見 徹	富田和憲
亀山幹彦	佐伯和則	富田和憲	金村應文	稲見 徹

* 下段は新患外来の担当医師

* 毎月最終診療日 午後2時より禁煙外来（予約制）

神経内科				
月	火	水	木	金
瀬田健博	野本達也	野本達也	野本達也	野本達也
石原 力	瀬田健博	瀬田健博	石原 力	瀬田健博

消化器科				
月	火	水	木	金
福岡 猛	高橋 光	福岡 猛	高橋 光	福岡 猛

小 児 科				
月	火	水	木	金
鹿子島俊夫	鹿子島俊夫	鹿子島俊夫	鹿子島俊夫	鹿子島俊夫

外 科				
月	火	水	木	金
山本一仁	木内博之	山本一仁	木内博之	山本一仁
清水哲也	峯田 章	峯田 章	峯田 章	清水哲也
福原宗久	福原宗久	富樫晃祥	富樫晃祥	福原宗久

整形外科				
月	火	水	木	金
北村繁行	須藤賢太郎	北村繁行	須藤賢太郎	北村繁行
萩原祐介	萩原祐介	萩原祐介	萩原祐介	須藤賢太郎

形成外科				
月	火	水	木	金
伊吾田慎一	伊吾田慎一	伊吾田慎一	伊吾田慎一	伊吾田慎一

皮 膚 科				
月	火	水	木	金
加藤篤衛	加藤篤衛	加藤篤衛	加藤篤衛	加藤篤衛

脳神経外科				
月	火	水	木	金
鎌塚栄一郎	鎌塚栄一郎	國本健太	鎌塚栄一郎	國本健太
		午後 國本健太		

* 水曜日は午後2時30分より頭痛・顔面痙攣外来（予約制）

泌尿器科				
月	火	水	木	金
木全亮二	富田祐司	木全亮二	木全亮二	富田祐司

産婦人科				
月	火	水	木	金
大塚 茂	大塚 茂	大塚 茂	大塚 茂	大塚 茂

眼 科				
月	火	水	木	金
鈴村幸史	鈴村幸史	鈴村幸史	鈴村幸史	鈴村幸史

耳鼻いんこう科				
月	火	水	木	金
粉川隆行	粉川隆行	粉川隆行	粉川隆行	粉川隆行
小町太郎	小町太郎	小町太郎	小町太郎	小町太郎
				午後 粉川・小町

* 金曜日のみ午後外来診療（午後2時30分～3時30分受付）

リハビリテーション科				
月	火	水	木	金
滝沢隆雄	知識鉄郎	須藤賢太郎	滝沢隆雄	木内博之

麻 酔 科				
月	火	水	木	金
簗 武郎	簗 武郎	簗 武郎	簗 武郎	簗 武郎
吉田結富子	吉田結富子	吉田結富子	吉田結富子	吉田結富子

放射線科				
月	火	水	木	金
安藤 順	安藤 順	安藤 順	安藤 順	安藤 順

* 外来の受付時間は午前7時30分～午前11時30分まで、診察は9時開始です。土・日・祝日・年末年始は休診です。ただし、急患は随時受付・診察を行います。

* 都合により、担当医師が変更や休診になる場合があります。

健康講座のお知らせ

今回のテーマ 「ガンに負けない方法」

日時 11月15日(水) 午後6時30分～7時30分

場所 北村山公立病院 1階待合ホール

講師 外科医師 山 本 一 仁

・どなたでも自由に参加できます。

これからの健康講座

19年3月14日

前立腺がんの基礎知識

(テーマ、日時は変更になる場合があります。)

朝7時30分から受付できます

再来受付機は、午前7時30分からご利用いただけます。再来受付機で受付できない方（初めて診察を受ける方、前日の時間外で診察された方、しばらく受診のない方など）についても、係員が午前7時30分から対応いたしますので、2番新来受付に申し出てください。（受付が必要な方で午前7時30分前に来院した場合は、受付前の椅子に番号が付いておりますので、番号順に掛けてお待ちください。）

知ってる？ 口の中の衛生その2

前回はおいしく食べるための口腔ケアについてお話ししましたが、今回は食べ物に行う工夫や食前の体操についてお話ししたいと思います。

この頃、魚がそのままではパサパサで食べられない、薬が飲み込みにくい、水を飲むとムセるといったことはいないですか。それは食べる力が弱くなっているのかもしれない。そんな時、食べ物にトロミをつける工夫をします。水やお茶に適度なトロミをつけたり、食べ物にトロミをかけるなどして食べます。薬の場合合はゼリー（くずしたタイプ）と一緒に飲むことで解決できることがあります。トロミの素（増粘剤）や服薬用のゼリーは市販されていますので好みに合わせて使っていただけたと思います。

また、「いただきます」の前にちよつと一息ついて口の体操をしてみましょう。食べる力、飲み込む力が弱くなりム

せてしまう方の飲み込みをスムーズにする意味があります。例をあげてみましょう。

a、深呼吸。鼻から吸ってゆっくり口から吐く。

b、首を回す。

c、首を左右にゆっくり曲げる。

d、肩を上挙げ力を抜いて落とす。

e、背のびをする。

f、頬をふくらませる、へこませる。

g、舌先を左右の口角につける。

舌を出す、引く。

h、大きく息を吸って止め、三つ数えて吐く。

i、パパパ、ラララ、カカカとゆっくり言う。

j、深呼吸

ごく簡単に紹介してきましたが、口はただ話をしたり、栄養をとるだけのものではありません。健康の入口であり、人間の本質にもつながる大事なところ。口腔ケアで口を清潔にし、食事の前に口を動かしておいしく、楽しく食べましょう。

言語聴覚士 村上 明美

いきいき 職場紹介 13 神経内科外来

神経内科外来は、医師三名、看護師二名、事務職員一名で診療にあたっております。

神経内科というところ、どういった時に受診すればよいかわからない方もいらっしゃると思います。多くの患者様は脳梗塞、てんかん、パーキンソン病、片頭痛、アルツハイマー病といった病気で受診されております。「歩きづらい、手足がしびれる、力がいりづらい、呂律がまわらない、物忘れするようになった」などの症状のある方は、受診をお勧めします。

当科では、このような症状でいらつしやつた患者様を診察し病気の原因を調べて、治療にあたっております。様々な症状を訴える方がいらつしやいますので、他の診療科の疾患と関連する場合も多く、



積極的に連携を図っております。また、心療内科など当院に専門科がない場合などは、ご紹介をさせていただいております。通院中の患者様には高齢の方も多く、自宅介護が必要な患者様もいらつしやうため、医療福祉連携室と協力し、充実した生活ができるように介護面でもサポートできればと思っております。

外来診療中に私たちが一番気をつけていることは、患者様の訴えをよく聞き、よく話をして安心していただくことです。そのため当科では十分な時間をかけてご満足いただける診療ができるようスタッフ一同心がけております。また、外来を常に清潔に保ち、よりよい診療環境づくりに努めております。

年間四百人程度の患者様が入院されますが、そのほとんどが緊急入院です。重症の場合には、看護師も医師も外来診療中にやむを得ず、診察を一時中断して対応しなければならぬことがあります。

当科では予約制をとっており、時間どおりに診療に入れるように常に配慮をしておりますが、緊急の場合などはお待ちいただくこともございますので、患者様にはご理解の程お願いいたしたく存じます。これからも外来に通院されている患者様が安心、安全な医療を受けられ、満足感の得られる外来になるように努力していきたいと考えております。

神経内科外来 菅原 祐子

『病院ボランティア』を募集しています

当院では、地域の皆様に関われた病院をめざして「病院ボランティア」を募集いたします。病院ボランティアとは、患者様の療養を支援するために自分の時間、労力、能力、技術などを報酬を目的とせず自発的に提供し活動していただくものです。病院職員と協力して、患者様が良好な環境のもとで安心して治療できるよう自発的に奉仕できる方で、患者様の役に立ちたいと思っている15才以上の方であればなたでも活動いただけます。

活動内容

病院内の案内 自動再来受付機の操作案内
身体の不自由な方に対する必要時の移動と介助
環境整備 その他

(医療行為に関わることを除きます。)

活動日

月曜日～金曜日(ただし祝祭日および年末年始を除く)
活動時間、内容など詳しくは下記にお問い合わせください。

問い合わせ先

医療福祉連携室 TEL 0237 - 43 - 7001(直通)
担当者 高橋 ・ 富樫

「入院患者様満足度調査」のご協力ありがとうございました。

7月12日に入院されている患者様にご協力いただき、調査を行いました。257名の方から回答をいただきました。ご協力いただきました患者様、ご家族様、大変ありがとうございました。この調査の目的は、当院での入院生活や治療について、率直なご意見を伺い、その結果をサービスの向上に役立てることです。入院環境に対する項目では、「非常に満足」また「満足」が約5割で、「少し不満」および「不満」が1割を占めました。得られた結果を基に、明らかにになった問題点に対して積極的に病院全体で取り組んで参りたいと考えております。

医療サービス向上委員会

新任医師紹介

着任日 趣味 抱負・自由発言
出身地 専門医等

◆外科

富樫 晃 祥
七月一日



映画・テニス・車
北村山地域の医療
の向上のために貢献
したいと思います。冬の豪雪生活は
未経験なので不安です。 東京都

◆泌尿器科

木全 亮 二
七月一日



サッカー観戦
患者様重視で堅苦
しくなく、何でも相
談できる診療を目指します。

◆内科

富田 和 憲
七月一日



バスケットボー
ル・ゴルフ・旅行
患者様に信頼して
もらえるように頑張ります。バスケ
やる人募集しています。

◆内科

稲見 徹
十月一日



旅行・ドライブ
静岡の病院から来
ました。今度は東北
を満喫したいと思っています。宜し

くお願いします。

◆整形外科

萩原 祐 介
十月一日



PC、オーディオ、
乗馬
よろしくお願ひし

◆麻酔科

吉田 結 富 子
十月一日



映画鑑賞、買い物
精一杯やらせて頂
きます。よろしくお
願ひ申し上げます。 東京都

編集後記

今年の冬から春にかけて、
新型インフルエンザ、鳥イン
フルエンザの話題がメディア
を騒がせましたが、結局のと
ころ世界的な流行にはならず、
ほっとしました。しかし、ま
た今年も確実にインフルエン
ザのシーズンはやってまいり
ます。予防接種は新型インフ
ルエンザを防ぐ効果はありますが、
高齢者、乳幼児、合併症をお持ちの
方は流行前に必ず接種することをお
すすめします。従来型インフルエン
ザでも脅威になりうるわけですから、
日頃から十分に注意と対策を怠らな
いことが重要です。それが新型イン
フルエンザの予防対策にもつながり
ます。パンデミックのXデーは油断
した時にやってきます。(こな)